

トピックス

・講演会「最先端医療への道のり」を開催

岡山大学病院は1月7日、高校生を対象とした講演会「最先端医療への道のり」を、岡山県教育委員会と共催で鹿田地区のJホールで開催しました。

岡山県教育庁の伊藤史恵教育次長のあいさつに続いて、大学院医歯薬学総合研究科腫瘍・胸部外科学の大藤剛宏准教授が講演。昨年、世界で初めて生体肺中葉移植を成功させ、日本で初めて体外臓器リカバリーシステムを導入した肺移植を成功させた大藤准教授は、医師を目指したきっかけや、移植医療に携わる医師としてこれまで培ってきて経験から、常に新しいことに挑戦し続けることの大切さを語りました。医療職を志す高校生ら約140人が参加し、真剣な表情で聴講しました。



参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id3143.html

・「高井反応」の高井和彦教授が「第66回日本化学会賞」を受賞

大学院自然科学研究科の高井和彦教授が1月7日、「第66回日本化学会賞」に選ばれました。同賞は、公益社団法人日本化学会が、化学の基礎または応用に関する貴重な研究を行い、その業績が特に優秀な研究者を表彰するもので、高井教授は、「4-7族金属の特性を活かした有機合成反応の開拓」で功績を挙げたことが高く評価されました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id3150.html

・「次代を拓くー工業材料キーワード32」に選出 野原教授、工藤准教授らの研究

日刊工業新聞社が全国の大学や研究機関などから選ぶ「次代を拓くー工業材料キーワード32」に、大学院自然科学研究科の野原実教授、工藤一貴准教授、伊庭恵太大学院生らの研究「鉄系122型超伝導体において臨界温度45ケルビンを達成」が選出されました。

本キーワードの選出は、日刊工業新聞社が発行する「工業材料」が隔年で行っているもので、萌芽期の新素材、改良などで実用化が期待されているイノベーション材料など32テーマを選出しています。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id3106.html



最近の大学の取組

・学都創生に向けて AGORA が成果報告会を開催

「美しい学都」創生に向け、学都研究やまちなかキャンパス事業を行う地域総合研究センター（AGORA）は、今年度の活動成果を発表する「学都創生に向けて～地域資源としての大学の役割～」を1月22日、創立50周年記念館で開催しました。市民や学生、教職員ら約120人が参加し、地域で行われているさまざまな活動報告や今後の課題などに耳を傾けました。

本学教員が11の学都研究を発表したほか、学生グループが成果報告を行いました。第2部では、ワークショップを開催。職員と学生が、まちづくりのアイデアや大学と地域をつなぐ取り組みから学んだことや苦労したことを報告し、まちなかキャンパス企画の在り方についても積極的に議論しました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id3161.html

最近注目の研究

・超巨大噴火の鍵はマグマの浮力

地球物質科学研究センターの中村栄三教授の研究グループは、スイス連邦工科大学チューリッヒ校やクロード・ベルナル・リヨン第1大学などの研究グループと共同で、マグマ溜まりのある地下深部に相当する高温高压条件下で実験的に作り出したマグマの密度と化学組成を測定し、それらの相互関係を解析しました。その結果、大規模な爆発的噴火を引き起こす酸性火成岩マグマは、一般的な大陸地殻構成岩石よりも密度が小さいため、ある程度以上の量が溜まれば、その浮力だけでもマグマ溜まりの天井を破壊して地表へ向かって上昇し、巨大カルデラを伴う大噴火を起こし得ることがわかりました。

本研究成果は2014年1月6日、国際科学雑誌『Nature Geoscience』電子版で公開されました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id133.html

・悪性脳腫瘍が脳内を動き回り広く散らばるしくみを解明 -新しい治療戦略確立へ-

大学院医歯薬学総合研究科細胞生理学分野の松井秀樹教授、道上宏之助教、藤村篤史研究員らの研究グループは、悪性脳腫瘍が脳内に拡がるメカニズムを世界で初めて特定しました。

今回明らかになったメカニズムに基づいて治療戦略を立てれば、既存の治療方法を格段に向上させ、術後の再発防止もできると期待されます。

本研究成果は2013年11月15日、アメリカの癌研究専門雑誌『Neoplasia』に掲載されました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id141.html

学生の活躍

・フィギュアスケート坪井遥司さんが初優勝 学生氷上選手権

1月7～8日、北海道で開催された日本学生氷上競技選手権大会のフィギュアスケート男子で、本学フィギュアスケート部の坪井遥司さん（マッチングプログラムコース3年）が、ショートプログラム71.18点、フリープログラム138.66点の合計209.84点で初優勝し、森田潔学長に成果を報告しました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id3124.html



・岡山大学囲碁部が全日本大学囲碁選手権で3位

大学の囲碁日本一を決める団体戦「第57回全日本大学囲碁選手権」が12月23～26日、東京都の日本棋院で行われ、岡山大学囲碁部が3位に入りました。同部の3位入賞は、第54回大会から4年連続。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id3093.html

行事予定

- ・埋蔵文化財調査研究センター特別展示 2月7日（金）～23日（日） 岡山シティミュージアム
- ・第41回岡大サイエンスカフェ 2月27日（木）18:00 岡山大学 創立五十周年記念館

岡山大学は、以下のページでも情報を発信しています

- ・岡山大学公式ホームページ <http://www.okayama-u.ac.jp/>
- ・岡山大学 Facebook ページ <https://www.facebook.com/OkayamaUniversity>
- ・岡山大学 Twitter https://twitter.com/okayama_uni
- ・岡山大学チャンネル <https://www.youtube.com/user/okayamaunivpr/videos>

【お問合せ先】 岡山大学総務・企画部 企画・広報課

Tel : 086-251-7293, 7292 Mail : www-adm@adm.okayama-u.ac.jp